

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 青森県南部町
本事業の担当部局名 交流推進課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分		重点メニュー						
関連事業メニュー		1.2.2 若い世代の描くライフデザイン支援						
個別事業名		ライフプランセミナー				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	令和5年度
総事業費(A)(円)		131,320		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	131,320
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		131,320						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	100,000	0	31,320	0	
	対象経費支出予定額	0	0	100,000	0	31,320	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	0	0	0	0	0	131,320	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	131,320	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 過年度に引き続き、少子高齢化及び人口減少が進んでいる。また、高校卒業後に進学・就職のために町外に転出する者が多い。高校卒業後に転出する者に比べ、その後にUターン者として転入する者の数が少ない。 町としては、「南部町総合振興計画 基本目標2 保険・医療・福祉が充実して安全・安心・快適に暮らせるまち」の実現のため、切れ目のない子育て支援と並行し、結婚に対する不安の解消や、結婚を希望する人に対し出会いの場を提供するなどの結婚支援の推進を図っている。 <本個別事業の位置付け> 本事業は、「南部町総合振興計画 基本目標2 保険・医療・福祉が充実して安全・安心・快適に暮らせるまち」の結婚支援推進事業の1つとして位置づけており、若い世代の婚姻の促進を目的とし、安全・安心・快適に暮らせる町づくりや人口減少対策の1つとして実施するものである。					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	ライフプランセミナーの開催	中学生や高校生(約150名)を対象にした出前セミナーを町内で実施する。セミナーは将来の様々なライフイベントに柔軟に対応できるよう、必要な知識や情報を総合的に習得できるような内容とするともに、自らのライフデザインをワークショップ形式により体験的に考え、生徒同士の考えを積極的に共有できる場とする。実施に当たっては、結婚、子育てが個人の自由な意思決定に基づくものであることは当然の前提であり、町内の定着を意識づける選択肢の1つとするなど、特定の価値観を押し付けたり、不必要なプレッシャーを与えたりすることが内容留意する。取り組み内容については、町の広報等を用いて地域への共有を図る。 ※対象: 名久井農業高等学校、南部中学校、名川中学校、福地中学校の4校を予定					
	2							
	3							
		<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> 令和6年度ではワークショップを取り入れ、将来の様々なライフイベントに対応できるよう必要な知識を習得することができた。今後はさらに習得した知識を活用しながら自分のライフプランを描くことができるようなワークショップの開催を検討する。						

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	出生率		%	4.5(R9年度)	3.4(R5年度)
	婚姻率		%	3.0(R7年度)	2.0(R5年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.23(R5年度)	
	婚姻件数		件	31(R5年度)	
	婚姻率			2.0(R5年度)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	セミナー参加者数	%	75(R7年度)	117(R5年度)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	100(R7年度)	98(R5年度)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	④	今後のライフプランを考える際に役立つと感じた参加者の割合	%	100(R7年度)	100(R5年度)
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				